

新型コロナウイルス感染症：中東地域各国の状況

令和2年12月4日
中東調査会

感染者数（感染者数順）と死者数：12月3日時点 出所：各国発表

国・地域	感染者数 (前日比)	死者数 (前日比)
イラン	1,003,494 (+13922)	49,348 (+358)
トルコ	733,261 (+32381)	14,316 (+187)
イラク	558,767 (+2039)	12,361 (+21)
モロッコ	368,624 (+4434)	6,063 (+78)
サウジアラビア	358,102 (+230)	5,930 (+11)
イスラエル	341,042 (+1423)	2,891 (+8)
ヨルダン	231,237 (+4029)	2,909 (+55)
アラブ首長国連邦	172,751 (+1317)	585 (+5)
クウェイト	143,574 (+314)	884 (+2)
カタール	139,477 (+221)	239 (+0)
レバノン	132,817 (+1520)	1,067 (+12)
オマーン	124,329 (+184)	1,435 (+5)
エジプト	117,156 (+432)	6,713 (+19)
パレスチナ	106,312 (+2738)	873 (+19)
チュニジア	99,280 (+0)	3,359 (+0)
バハレーン	87,432 (+162)	341 (+0)
アルジェリア	85,927 (+843)	2,480 (+16)
リビア	84,879 (+792)	1,212 (+12)
アフガニスタン	47,256 (+276)	1,841 (+19)
シリア	8,147 (+88)	432 (+6)
イエメン	2,239 (+22)	624 (+3)

◆感染症危険情報の現状（12月3日現在）

- **レベル2**（不要不急の渡航をやめてください）：中東全域
- **レベル3**（渡航中止勧告）：アフガニスタン、UAE、アルジェリア、イスラエル、イラク、イラン、エジプト、オマーン、カタール、クウェイト、サウジアラビア、チュニジア、トルコ、バハレーン、パレスチナ、モロッコ、ヨルダン、リビア、レバノン

◆各国の主な取り組み・動向（12月3日現在）

アフガニスタン	新規感染者数・死者数ともに減少傾向
UAE	11月中旬より感染者数に増加傾向も、12月4日より国内のモスクが開放予定
アルジェリア	夜間外出禁止令（20-5時）の対象地域が34県（アルジェ県を含む）に拡大
イエメン	新規感染者・死者ともに収束。感染中患者数は5月15日以来の2桁
イスラエル	感染第2波収束。11/30ショッピングモールでの入店可能人数を1人/15㎡に制限
イラク	新規感染者数に若干の減少傾向
イラン	12月3日に累計感染者数が100万人を突破。連日、新規感染者数が1万人を超える感染の「第3の波」が継続
エジプト	緩やかに感染者増加中。公共の場でのマスク着用義務化。カイロ県：商業施設の営業は夜11-12時まで
オマーン	15日からモスクでの礼拝を再開（金曜集合礼拝を除く）
カタール	感染者数・死者数ともに低水準で横ばい
クウェイト	保健省は年内にCOVID-19ワクチンが到着予定と発表
サウジアラビア	感染者数・死者数ともに収束傾向
シリア	全土で増加傾向。新規感染者数：北西部207人、北東部0人。11/26～12/5ハサカ、カーミシリー、タブカ、ラッカ完全外出禁止
チュニジア	国全土で夜間外出禁止令（平日20-5時、土日19-5時）が発令
トルコ	12/3新規感染者数が4日連続3万人超。保健相は感染しやすい混雑した密閉空間を避け、家にいるよう呼びかけ
バハレーン	感染者数・死者数ともに収束傾向
パレスチナ	西岸・ガザで感染拡大中。12/3非常事態宣言30日間延長。西岸：11/24から2週間（月-木）夜間外出禁止（金/土）完全ロックダウン
モロッコ	衛生緊急事態宣言が来年1月10日まで延長
ヨルダン	感染ピーク局面だが、新規感染者数は減少しつつある
リビア	トリポリで新規感染者数が増加傾向
レバノン	移動・経済活動規制を緩和へ：夜間外出禁止23～5時、飲食店は稼働率50%、結婚式禁止、ナイトクラブ閉鎖

※各国の対応はウイルス感染状況に応じて刻々と変化するため、詳しくは各自ご確認いただくようお願い申し上げます。